

# 平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業名	外国人観光客誘致促進事業			会計	款	項	目	大	事	小	事
				01	07	01	03	01			68
政策	05	5節	賑わいと活気に満ちた流山（産業の振興）	主管課	流山本町・利根運河ツーリズム推進課						
施策	5-5	特色ある観光の育成と創設		主管課長	井戸 一郎						

## I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	外国人観光客	意図	外国人観光客の誘致により、地域経済の活性化を図る。
事業内容	外国人観光客の誘客を図るために、モニターツアーを実施し、情報分析を行うとともに、外国人観光客のニーズを捉えた観光情報の提供を行う。また、受け入れ側である地域住民・市民団体・店舗と協同し、受け入れ態勢を整えていく。			
事業開始から現在までの状況変化	平成27年度、流山本町地域に外国語対応（英語）の観光案内サインを設置。平成28年度、NPO法人流山SGG（ボランティア団体）と協同して、様々な国の外国人観光客を対象にモニターツアーを実施。平成29年度、外国人による取材及び情報発信業務を通じて、外国人から見た魅力を海外へ発信。平成30年度、情報発信を継続するとともに、ターゲット国を選定し、モデルコースを作成。併せて住民と外国人との座談会を実施し、受け入れ態勢の整備を開始。			

## II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成28年度	平成29年度	平成30年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
指標	① 外国人観光客来訪者数		60	95	人	↑↑↑	実績
	② 外国人観光客ガイド案内件数		14	78	件	↑↑↑	実績
	③ 外国人向けサイト・SNSの閲覧数及びリアクショ		238,267	77,000	件	↓↓↓	実績
	④						
	⑤						
	⑥						
指標で表すことができない定性的な成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>ターゲット国の選定（台湾、欧米）</li> <li>「伝統体験」と「カフェ巡り」のモデルコース作成</li> <li>外国人観光客向けポスター・チラシ作成</li> </ul>						目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） 平成28年度は、外国人観光客誘致に向けた情報分析の段階であり、流山市の観光情報がないことから、外国人観光客が情報を得て、本市に来訪するケースは無かった。平成29年度は、外国人目線で見た流山の魅力を効果の高い媒体を通じて発信した。また、NPO法人流山SGGの活動全般を支援することで、外国人観光客の来訪者数の増加を図っている。平成30年度は、海外への発信を継続しつつ、ターゲット国を選定し、モデルコースの作成を行った。また、外国人と住民の座談会を開催し、意見交換を行い、受け入れに当たっての体制整備を開始した。
事務事業のコスト		平成28年度	平成29年度	平成30年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)			1,459,600	3,144,388			
事業費(b)(円)			788,400	2,485,188			
うち一般財源			788,400	2,485,188			
職員給与費(c)(円)			671,200	659,200			
人役・職員(人)			0.10	0.10			
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

## III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

### (1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	B 市が担うとともに、市民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	I 拡 充 （事業を拡大して継続すべき）					

### (2) 事務事業の業務改善について

①H30当初の改善計画(Plan)	<ul style="list-style-type: none"> <li>外国人観光客が利用するサイト・SNSへ流山の観光情報発信を継続</li> <li>受け入れ態勢整備</li> </ul>	③取組における課題(Check)	<ul style="list-style-type: none"> <li>受入環境整備（店舗のメニューの英語化及び店頭への英語説明の掲示）が必要</li> </ul>
②H30に実施した取組(Do)	外国人による流山本町の取材を行い、外国人目線でまとめた観光情報を海外へ発信し、今後情報発信を行う対象国を選定。住民と外国人との座談会。モデルコースを作成。	④課題に対する今後(H31～)の改善計画(Action)	<ul style="list-style-type: none"> <li>対象国のインフルエンサーを招聘し、体験・取材をした上で自国に向けて発信する。</li> <li>モデルコースの検証</li> </ul>